

# 白鷗大学の国際交流の基本理念と方針

## 1. 国際交流の基本理念

白鷗大学は建学・教育の理念である PLUS ULTRA（さらに向こうに）の方針のもと、国際的な視野を持ち、国際社会において活躍できる人材を育成することに重きを置いている。ところで近年は、国際社会における活躍において自己のアイデンティティを明確にするだけでなく、相手を尊重し、その文化や言語、価値観の多様性を尊重することが求められていると言えよう。そのような観点からも、本学の学生や教職員が、豊かな国際感覚を持って活動することができることに重点が置かれている。

## 2. 国際交流に関する具体的な方針

上記「1」の基本理念を実行化するために、以下の方針がとられている。とくに、海外の大学との交流については、本学では、期間についても長期・短期、またその方式についても様々な留学方法を準備することで、本学の学生に多くの選択肢を提供している。また諸外国から留学生も積極的に受け入れており、留学生の出身国も増加傾向にある。

### ①留学相談、交換留学、経営学部留学プログラムを通じた留学支援

他者理解に優れ、また多様性を尊重することができること、そのような観点を持って国際社会で活躍する人として育成するため、海外協定校をはじめとする海外の大学に留学する学生への積極的な支援を行っている。また、交換留学等で半期以上留学する学生が留学先で取得した単位については、本学で積極的に認定する方針をとり、留学を事由とする休学の必要はなく、4年間で卒業することが可能である。

### ②海外研修短期プログラムの開催

ハワイ研修、インディアナ研修、イギリス研修、台湾研修の4つの海外研修短期プログラムを提供している。これらの海外研修の期間は1-2週間程度であり、短期間の滞在ではあるが海外において様々な新しい経験をしてもらうことで、学生らに海外文化や国際社会への強い関心や、さらには長期の正規留学への参加意欲を持ってもらうものとして位置付けている。

### ③正規留学、交換留学の奨励

現在、アメリカ、ノルウェー、台湾、中国、タイ、韓国、ブラジルのそれぞれの国における協定校との交換留学制度を有している。また、これ以外の国や大学（つまり協定校以外）への留学を学生が希望する場合は私費留学となるが、もちろんその場合も大学による積極的な支援やサポートが行われる。

### ④海外からの留学生の受入及び支援

上記協定校からの交換留学生を中心に、毎年（コロナ禍前は）、15名前後の留学生を受け入れてきた。留学生らの学修目的や、帰国後のキャリアパスを留学生本人と綿密に打ち合わせ、それを明らかにすることで、様々なサポートを提供することに重点が置かれている。

近年、国際社会におけるアジア圏の国々がその重要性を増していることから、アジア圏をはじめとする諸国から勉学意欲も高く、また優秀な留学生を積極的に受け入れ、国際的教育による人材育成につなげていく。

### ⑤地域の国際交流への貢献

本学の所在地は栃木県小山市であり、小山市や栃木県における国際交流にとって以下のような重要な役割を果たしている。

i) 栃木県はアメリカのインディアナ州と姉妹都市の関係にあるが、インディアナ州立大学およびライン大学は本学と協定校の関係にあり、本学の国際交流活動の重要な柱の一つとして位置付けられている。また、単に大学間の交流のみならず、活動を通じて広く栃木県とインディアナ州の市民レベルの地域交流や情報交換などにも役立っており、教育研究の成果を地域社会に適切に還元している。

ii) 小山市からの要請を受け、姉妹都市締結をしているオーストラリアケアンズ市から毎年短期留学生（高校生）を受け入れており、留学生を招いて大学生との交流を進めている。（現在はコロナ禍のため中止）

iii) 小山市内の高校や小学校からの要請に応じた国際交流事業を実施している。地域高校との交流は10年以上の実績があり、留学生を派遣して交歓会を行う等、世界には様々な文化や生活様式・生き方・考え方があることに接することで、生徒の近隣諸国に対する興味・関心を深める一助となっている。

以上のように、本学は国際社会や地域に開かれた大学を目指すとともに、留学や研修で海外生活を経た学生がそこで得られた知識や経験を社会に還元できるようサポートを行っている。